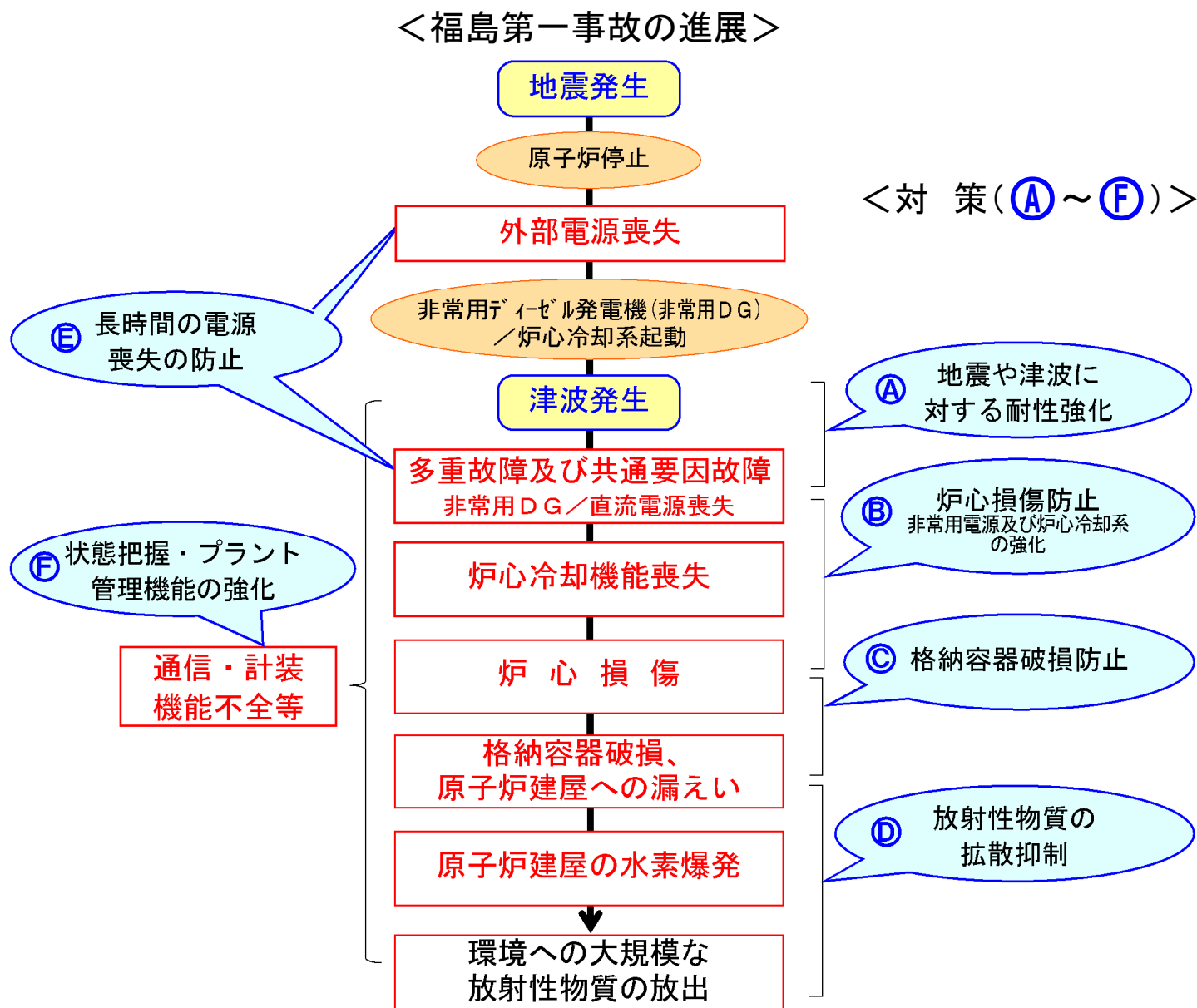


原子力規制委員会における新しい規制基準の概要について

○原子力規制委員会は、福島第一事故の教訓や、海外の規制動向を踏まえ、従来の安全基準(設計基準)の強化と、重大事故(シビアアクシデント)への対策を含めた新たな安全基準「新規制基準」を決定し、平成25年7月8日に施行しました。

【福島第一事故対策と新規制基準のイメージ】

1. 福島第一事故の進展と対策



[原子力規制委員会 HP より一部引用]

2. 新規制基準策定の基本方針

- ① 深層防護【複数(多層)の対策(防護策)を用意し、かつ、当該の層だけで目的を達成】の考え方の徹底
- ② 安全確保の基礎となる信頼性の強化(火災防護対策強化、内部溢水対策導入など)
- ③ 自然現象(地震、津波)等による共通要因故障に係る想定とその防護策の大幅引き上げ

3. 新規制基準のイメージ

